

## 主な環境指標・目標値と重点施策の一覧

施策の柱	現状値 (平成 17 年度)	目標値	
		(平成 22 年度)	(平成 27 年度)
主な環境指標・目標値と重点施策			
<b>1 地球温暖化対策の推進</b>			
家庭における電力・ガス由来の二酸化炭素排出量 (kg-CO <sub>2</sub> /年・世帯)	2,437	2,290	2,220
【重点】 (仮称) 川越市地球温暖化対策条例の制定、(仮称) 川越市地球温暖化対策地域推進計画の策定			
<b>2 資源循環型地域社会の形成</b>			
1人当たりのごみ排出量 (g/日)	912	892	899
【重点】 発生抑制(リフューズ・リデュース)促進、中間処理施設の整備			
<b>3 人と環境にやさしい交通体系の確立</b>			
沿道のSPM(浮遊粒子状物質)濃度 (mg/m <sup>3</sup> )	0.084	0.1以下(環境基準)	0.1以下(環境基準)
【重点】 自動車公害防止対策、徒歩・自転車利用の促進、パークアンドライドシステムの導入			
<b>4 化学物質の拡散防止</b>			
大気環境基準達成状況(一般環境)(%)	75	85	100
【重点】 リスクコミュニケーション等の促進、監視・調査体制の充実			
<b>5 身近な水辺環境の保全</b>			
生活雑排水処理率(%)	89.2	92.5	94.2
【重点】 生活排水対策、水質浄化対策、伊佐沼周辺の整備			
<b>6 湧水の復活(水の循環)</b>			
家庭雨水貯留槽設置数(基)	330	600	850
【重点】 湧水地の調査及び環境整備等(湧水を復活させる)			
<b>7 武蔵野の面影を残す自然的環境の保全</b>			
市民の森など法令等による指定面積(m <sup>2</sup> )	974,691	1,300,000	1,600,000
【重点】 法律及び条例等による雑木林等の保全			
<b>8 身近な生き物の生育環境の保全・創造</b>			
ビオトープの保全・創造事業の実施箇所数(箇所)	4	—	—
【重点】 身近な生き物の生育環境の創造			
<b>9 歴史的・文化的遺産の継承</b>			
都市景観重要建築物等指定数(件)	62	75	100
【重点】 歴史的町並みの保存・整備			
<b>10 都市のうるおいの創造</b>			
1人当たり都市公園面積(m <sup>2</sup> )	4.45	5.8	6.8
【重点】 音・かおり環境の保全、歴史と水と緑の回廊の整備、緑化の推進			
<b>11 環境教育・学習の推進</b>			
環境学習講座参加数(延べ人/年)	7,083	—	—
【重点】 市民による身近な環境調査、環境学習施設の整備			
<b>12 協働のしくみづくり・人づくり</b>			
かわごえ環境ネット主催の事業及び行事数(回/年)	34	40以上	50以上
【重点】 市民・事業者・民間団体・市の協働のしくみづくり、人材の育成・活用			